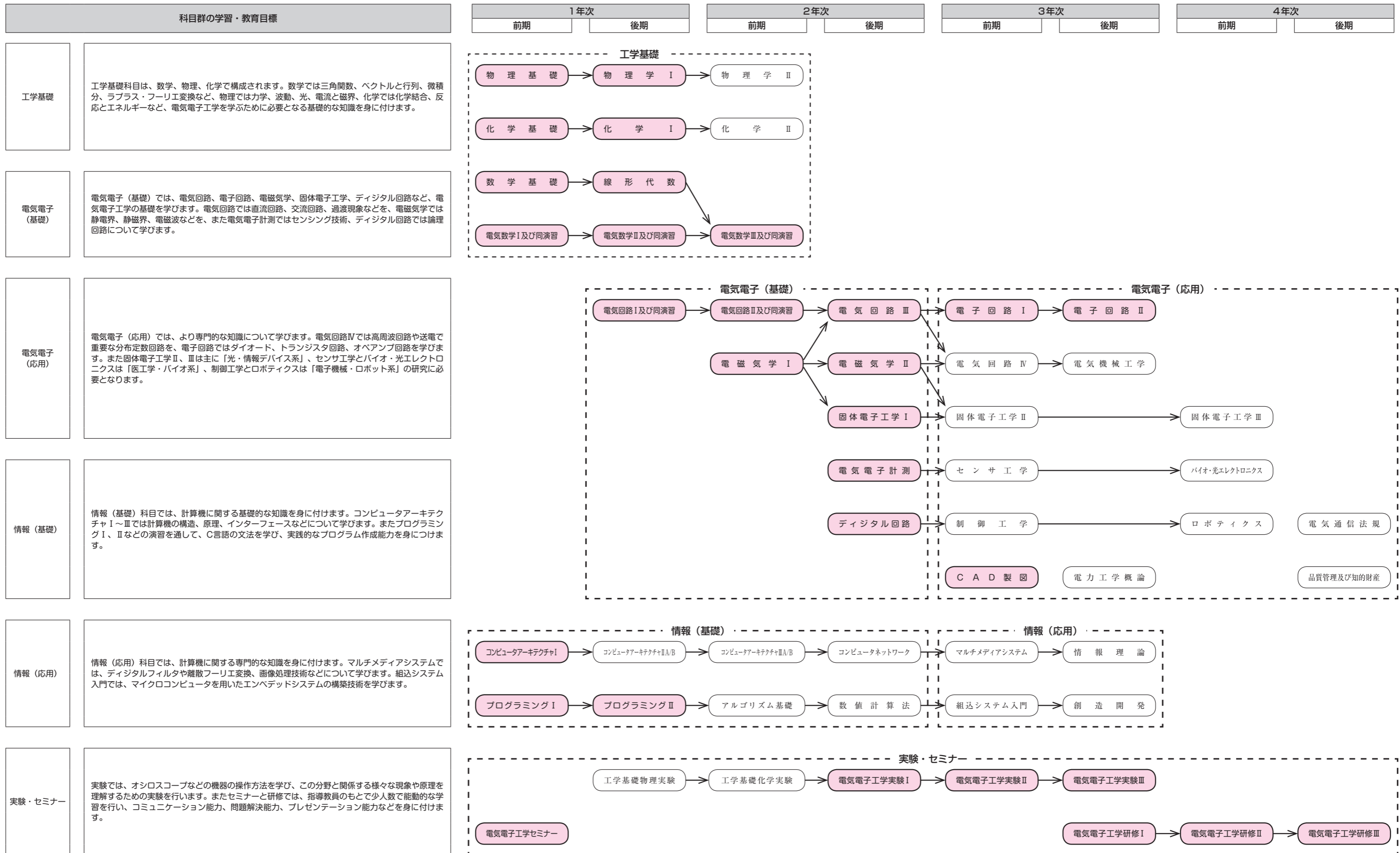


# 電気電子工学科 専門教育科目の履修の流れ

## 電気電子工学科 学習・教育目標

電気電子工学科は、この分野のプロフェッショナルとなる技術者を育成することを目的とし、幅広い分野の知識を効率的に学ぶために以下のカリキュラムを用意しています。その中で電気電子工学分野の基本と位置付けられる科目を「必修科目」、個々の分野の専門的な知識を学ぶための科目を「選択科目」としています。これらの科目は、数学などの「工学基礎科目」、本学科の専門分野と深く関係する「電気電子科目」、コンピュータやプログラミングについて学ぶ「情報科目」、少人数セミナーや実験装置を用いる「実験・セミナー」の4つに分類されます。また、特にある科目で学ぶ上で必須となる知識が他の科目に含まれるような、相互の関連性が高い科目を矢印で示しています。履修の流れを良く確認し、興味に合わせて適切な科目を選択することで、電気電子工学の高度な技術に対応できる能力を身に付けることができます。

必修科目      選択科目



# 教養教育科目の履修の流れ (工学部)

## 共通教育センター 学習・教育目標

1. 自ら考えて行動できる市民として必要な教養（素養）を身につけること。
2. 工学およびライフデザイン学を学ぶための基礎的知識を身につけること。
3. 高等学校教育から大学教育に円滑に移行するため（できるだけ）の基礎学力を身につけること。
4. 高校教員免許状取得を目指す学生に必要な基礎的（専門）知識を身につけること。

必修科目      選択必修      選択科目

## 科目群の学習・教育目標

**地域・文化・社会**

現代の社会、および現代の文化（生活）や地域の諸問題を考えるための基礎的な視点や知識を身につける。

**自然と技術**

自然科学系の基礎的知識と、専門分野の知識を有機的に関連づける能力を身につける。

**言葉と表現**

専門課程において要求される言語の読解力、また社会に出てから要求される言語による自己表現と相互理解の能力を身につける。

**心と体の健康**

身体運動と心身の健康についての正しい知識と実践能力を修得する。またコミュニケーション、リーダーシップの向上に役立てる。

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
表象文化論		市民と法	市民と政治	日本国憲法	現代思想と科学	現代の倫理	現代の哲学
現代社会論		暮らしと心理学	産業社会と心理学	技術と倫理	情報社会とモラル	日本の近代思想	
地域防災減災論		ライフ・キャリアデザインI	情報化社会の経済	※C学科のみ必修 ライフ・キャリアデザインII	情報と職業		
地域とテクノロジー			東北文化史	職業指導（工業）			
	地球環境とエコロジー ※K学科のみ必修		科学論文読解	工業概論			
		日本語表現I	日本語表現II			ビジネスマナー	
		英語I A	英語I B	英語II A	英語II B		
		英会話A	英会話B	資格英語A	資格英語B		
		フランス語A	フランス語B				
		ドイツ語A	ドイツ語B				
		韓国語A	韓国語B				
		中国語A	中国語B				
		健康・運動科学実習I	健康・運動科学実習II	スポーツ科学実習			